

平成29年度バス交通活性化事業について

1. 南丹市営バス及び南丹市デマンドバスの実態調査（日吉・美山地域）

（1）目的及び内容 日吉・美山の2地域における、南丹市営バス及び南丹市デマンドバスの利用実態、潜在的なニーズ等を調査し、実態把握を行うことを目的とする。

- ① 利用状況の調査
- ② 潜在的ニーズの調査
- ③ 運行管理体制の調査
- ④ その他

2. 南丹市営バス及び南丹市デマンドバスにかかるバス交通活性化事業（日吉・美山地域）

（1）目的及び内容 日吉・美山の2地域における、南丹市営バスの利用促進及び南丹市デマンドバスの効率化を図るため、利用実態の分析や利便性の高いダイヤ・料金体系等の検討を実施することにより、バス交通の改善を行うことを目的とする。

- ① 利用状況の分析
- ② 改善点の検討及び実施事業の検討
- ③ ダイヤ改正の検討
- ④ 料金体系の検討
- ⑤ 運行管理の検討
- ⑥ 利用促進策の検討・実施
- ⑦ その他

3. 指導担当者 松中 亮治 京都大学大学院工学研究科・准教授
大庭 哲治 京都大学大学院工学研究科・助教

4. 実施場所 南丹市内、京都大学大学院工学研究科